

LASERNIUM NH

レーザーニウムNH

パーシャルデンチャーに求められる 伸びと硬さの両立



用途：パーシャルデンチャー、金属床

- 優れた粘靱性と硬度を兼ね備えたコバルトクロム合金。
- 硬さだけではなく適度に弾性があるためパーシャルデンチャーに最適です。
- レーザーニウムNKと比べて強度が高く、伸び・引張り強さも高めに設定されています。

- 鑄巣が入りにくい。
- 引け巣が入りにくい。

<組成>

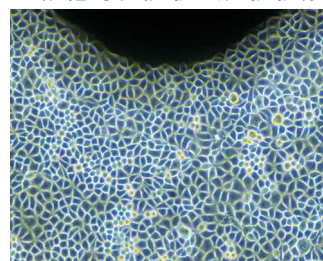
Co	Cr	Mo	W	その他
61.9%	25.0%	7.3%	5.2%	0.6%

<物性的性質>

耐力(測定値)	652MPa
伸び(測定値)	9.4%
引張り強さ(測定値)	810MPa
液相点	1400℃
固相点	1380℃
ビッカース硬さ	390HV

形態	内容量	希望標準価格
インゴット	1kg	¥30,000(税別)

■細胞毒性試験:(直接接触法)



金属と細胞の接触部での細胞毒性は認められませんでした。
 上部(黒い部分)が金属試料
 下部(敷石状)がL株細胞
 (写真提供:大阪歯科大学 歯科理工学講座)

医療機器認証番号 223AKBZX00181000 管理医療機器 クラスII **MADE IN JAPAN**

販売元

セレクト株式会社

〒543-0011 大阪市天王寺区清水谷町19-10
 Tel. (06)6765-0691(代) Fax. (06)6765-0690

製造販売元

株式会社
日本歯科金属

〒595-0024 大阪府泉大津市池浦町5丁目13-30
 Tel. (0725)51-7786 Fax. (0725)33-8870